

## R4予測課題の添削対応

添削対応の研究会の予測課題は以下の3課題である。

8/15(月) : 1回目予測課題

8/29(月) : 2回目予測課題

9/12(月) : 3回目予測課題

**添削の一部は名前を伏せて公開し、  
他の図面内容について学習できる。**

建築資格研究会 : [www.kenchiku-shikaku.net](http://www.kenchiku-shikaku.net)

令和4年の研究会の予測課題の添削対応は、以下の予定です。

8/15(月) : 1回目予測課題

8/29(月) : 2回目予測課題

9/12(月) : 3回目予測課題

この3課題について、研究会の会員が書いた図面等について、メール添付のうえ連絡を頂き、こちらで添削してメール返却します。

添削の一部は、名前を伏せて公開するので、その他の方の図面内容についても学習することができます。

## 添削内容のメリット

### (1) 2時間以上かけた詳細チェック内容

資格学校は、作図終了後、講師のチェックを受けるが、対応人数の制限から数十分程度のチェック指導となるが、研究会は、**2時間以上**かけて詳細にチェックする(チェックの多さが実力向上となる)。

### (2) 現在のランク I ~ IV が判明

自分の作成した図面と記述は、どこが減点となり、その**ランク評価**となったかが分かる。これにより、どこを改善すればランク I へ入るか等の判断ができるようになる。

### (3) 法違反の該当内容を把握

近年、合格への必須事項である図面の**法違反内容**が把握できる。

添削内容のメリットは、以下の通りです。

### (1) 2時間以上かけた詳細チェック内容

資格学校は、作図終了後、講師のチェックを受けるが、対応人数の制限から数十分程度のチェック指導となるが、研究会は、**2時間以上**かけて詳細にチェックする(チェックの多さが実力向上となる)。

### (2) 現在のランク I ~ IV が判明

自分の作成した図面と記述は、どこが減点となり、その**ランク評価**となったかが分かる。これにより、どこを改善すればランク I へ入るか等の判断ができるようになる。

### (3) 法違反の該当内容を把握

近年、合格への必須事項である図面の**法違反内容**が把握できる。

以上が研究会の添削のメリットであるが、令和4年に合格するには、自分の作図内容が、法違反になっているのか、どこが法違反なのか、減点内容はどこかなど、詳細に把握できなければ、結局、本試験でも法違反となり不合格になるので、添削は非常に重要です。

# R3の添削例1 (採点一覧表)

令和3年度 1級建築士の設計製図試験				試験日:2021.8.24		試験1 採点一覧表は、研究委員会による採点で作成したものであり、試験日の当該試験人建築事務所受取センターとは関係ない。														
<b>「集合住宅 (予測課題2)」の採点一覧表</b>																				
<b>表1 採点結果</b> ※表1に該当する場合は一律不適合(ランク付またはランク外と判定)となる。一律不適合でも3点で点数化する。表3と表4は、減点法に基づき、合計点で判断する(ランク1~9の判定)。																				
採点結果の区分		評価の結果			コメント															
ランク1 知識及び技能が有する	合計点 80点以上	①+②の合計点	ランク評価	取付け空間での防火区画が取れていないので、一律不適合の判定となりました。これがないと、ランク1相当の内容と判断できません。																
ランク2 知識及び技能が不足	合計点 60~79点	76 点/100点	評(2)	3層以上の取付けは、壁・柱区画と窓枠区画から、1層と各階で、それに沿って、防火区画(特定防火設備設置)が必要です。																
ランク3 知識及び技能が著しく不足	合計点 40点未満	①調査項目	②計画書点得点	1層は、特に防火シャッターを行います。上層も廊下には特に防火シャッター。窓は特定の認定窓を使用します。これが、ない、と、																
ランク9 重大な不適合に該当	平適合該当者	51 点/70点	25 点/30点	法違反となり一律不適合になります。また、取付けからは、採光が取れませんので注意して下さい。1層(1~9階)は経済的に減点となります。																
<b>表2 重大な不適合(一律不適合)</b> ※表2に該当する場合は失格となる。 ※適用では下記(一律不適合)に該当した場合はでも表3の調査評価をし、採点をすることの計画書減点では一律不適合を併記します。																				
一律不適合の評価内容	下記に該当するもの	③ 重要事項の欠落(一つでもあれば一律不適合)		④ 法違反違反			⑤ 重要事項違反													
該当 する	(1) 未完成	○	住戸A(計4戸約80㎡)	誤計画	売店	減点	採光違反	減点	特定設備配置	減点										
	(2) 居室階数・床面積違反	○	住戸B(計4戸約80㎡)	トランク室約80㎡	ギャラリー	減点	採光違反	減点	防火シャッター	減点										
	(3) 階段・EVの配置不備	○	住戸C(計40戸約30㎡)	ゴミ室	交流倉庫室	減点	防火区画違反	減点	容積率	減点										
	(4) その他著しく漏記しているもの	○	住戸D(計40戸約30㎡)	非共用廊下倉庫約80㎡	喫煙店	1 減点	防火区画違反	10 減点	防火シャッター	減点										
	(5) 重要事項の欠落 ⇒右表参照	○	管理室	共用エントランスホール	安水機	3 減点	避難誘導違反	減点	エレベーター	減点										
	(6) 法違反違反 ⇒右表参照	○	託児室	2 減点	交流イベントスペース	減点	ボンプ室	減点	ゾーニング、動線計画	減点										
	(7) 重要事項違反 ⇒右表参照	○	多機能遊歩	交流イベント室200㎡以上	キュービクル	減点	キュービクル	減点	構造計画(種別、架構、スリット)	減点										
該当 しない																				
<b>表3 図面の評価</b> ※各項目ごとに減点額(無記入 減点無し、-1 若干知識不足、-2 知識不足、-3 著しく(知識不足)を求め、合計した結果を70点減点から差し引きして、図面得点とする。																				
図面得点		19 減点合計	51 点/70点	住戸A(計4戸約80㎡)							減点	誤計画	減点	売店	減点	採光違反	減点			
空間構成	アプローチ	減点	住戸B(計4戸約80㎡)	減点	トランク室約80㎡	減点	ギャラリー	減点	採光違反	減点	採光違反	減点	採光違反	減点	採光違反	減点	採光違反	減点		
	ゾーニング	減点	住戸C(計40戸約30㎡)	減点	ゴミ室	減点	交流倉庫室	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点		
	動線計画	減点	住戸D(計40戸約30㎡)	減点	非共用廊下倉庫約80㎡	減点	喫煙店	1 減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点	防火区画違反	減点		
	外構計画	減点	管理室	1 減点	共用エントランスホール	減点	安水機	3 減点	避難誘導違反	減点	エレベーター	減点	ゾーニング、動線計画	減点	ゾーニング、動線計画	減点	ゾーニング、動線計画	減点		
	駐車場計画	減点	託児室	2 減点	交流イベントスペース	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点		
	駐輪場計画	減点	多機能遊歩	減点	交流イベント室200㎡以上	減点	キュービクル	減点	キュービクル	減点	キュービクル	減点	キュービクル	減点	キュービクル	減点	キュービクル	減点		
	建設計画	重要知識全般	減点	主要寸法	減点	基礎構造	減点	EV計画	減点	採光計画	減点	採光計画	減点	採光計画	減点	採光計画	減点	採光計画	減点	
減点小計	柱位置 ひさし	減点	新築位置不整合	減点	動線交錯	減点	廊下幅	減点	廊下幅	減点	廊下幅	減点	廊下幅	減点	廊下幅	減点	廊下幅	減点		
構造計画	構造知識全般	減点	匿名記入忘れ	減点	階段不足等	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点	ボンプ室	減点		
2 減点小計	スリット割り	減点	柱(無柱含む)計画	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点	基礎構造	減点		
設備計画	設備知識全般	減点	設計書	減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点	階段計画	2 減点		
3 減点小計	設備知識全般	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点	PG計画	減点		
設備知識全般	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	DS計画	減点	
設備知識全般	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	防火設備	減点	
印象点	図面表現	減点	スケールアウト	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点	計画の要点等不整合	減点
減点小計	作図状況	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点	事後負荷削減	減点
<b>表4 計画の要点等の評価</b> ※各項目で減点額(無記入 減点無し、-1 若干知識不足、-2 知識不足、-3 著しく(知識不足)を求め、合計した結果を30点減点から差し引きして、計画の要点等の得点とする。																				
計画の要点等得点	評価NO.	問題	減点数	評価NO.	問題	減点数														
25 点/30点	(1)	住宅部門と交流部門のアプローチ計画について考慮したこと	減点	(6)	床面の耐震安全性の目標値を明記し、耐震計画について考慮したこと	1 減点														
	(2)	住宅部門と交流部門のゾーニング計画について考慮したこと	減点	(7)	安水機の寸法を明記し、メンテナンスの観点から考慮したこと	減点														
	(3)	交流イベント室の使用目的及びレイアウト、什置、設備等	1 減点	(8)	5層取付けの窓枠方式について考慮したこと【補足】	1 減点														
	(4)	交流イベント室の無柱空間の架構等を明記し、構造計画で考慮したこと	減点	(9)	建築計画の環境負荷低減(省エネルギー等)について考慮(3つ)	2 減点														
	(5)	交流イベント室の天井等の天井等落下防止対策の考慮【補足】	減点																	

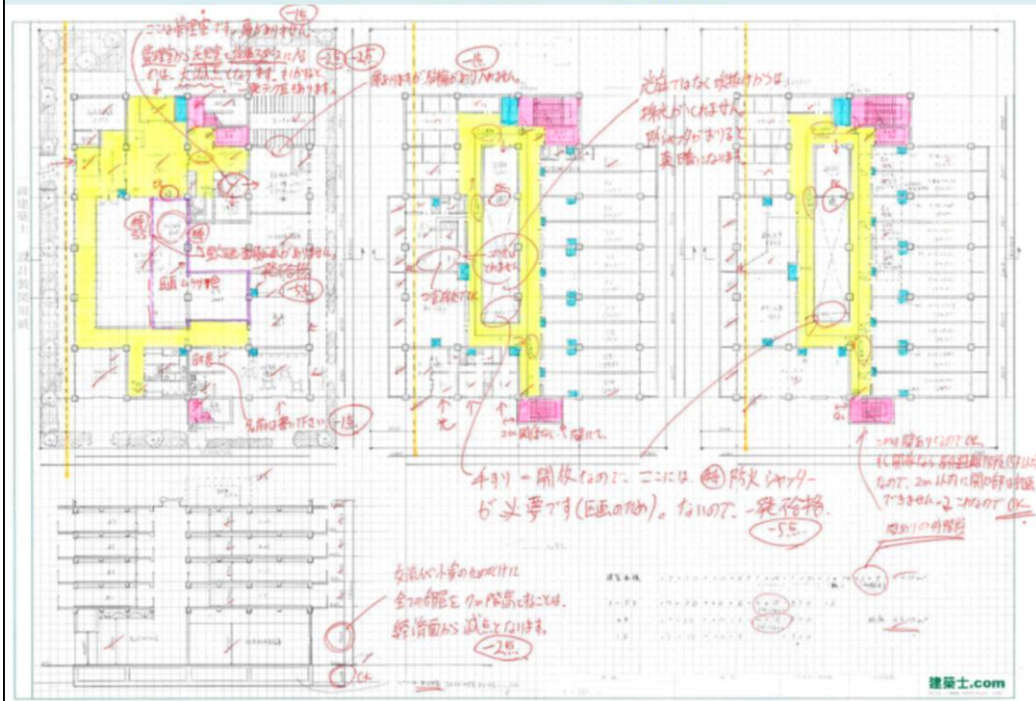
研究会の添削例として、令和3年の内容を紹介します。

この表は、採点一覧表です。

この表では、①ランク判別、②図面等の重要なコメント、③法違反の内容、④図面の添削内容、⑤計画の要点等の添削内容です。

この一覧表により、自分の書いた図面と計画の要点等が、確実にどこが法違反か、どこが間違っていて減点となったかなどがわかります。

## R3の添削例2 (図面)



この図は、研究会の会員の図面に対する添削内容です。  
法違反内容や図面内の細かい減点内容がチェックされています。

# R3の添削例3（計画の要点等）

令和3年 予備課題2の「3. 計画の要点等」の解答用紙

2021.8.23 建築後援研究会

建築計画、構造計画及び設備計画等について、次の(1)～(9)の要点等を具体的に記述する。  
なお、要求箇面では決らない場合は「併記」も可とする。

(1) 住宅部門と交流部門のブローチ計画について考慮したこと  
 住宅部門と交流部門のブローチ計画について考慮したこと。交流部門のブローチ計画は、住宅部門のブローチ計画と連携して行う必要がある。交流部門のブローチ計画は、住宅部門のブローチ計画と連携して行う必要がある。交流部門のブローチ計画は、住宅部門のブローチ計画と連携して行う必要がある。

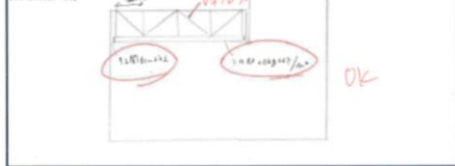
(2) 住宅部門と交流部門のフロー計画について考慮したこと  
 住宅部門と交流部門のフロー計画について考慮したこと。交流部門のフロー計画は、住宅部門のフロー計画と連携して行う必要がある。交流部門のフロー計画は、住宅部門のフロー計画と連携して行う必要がある。交流部門のフロー計画は、住宅部門のフロー計画と連携して行う必要がある。

(3) 交流イベント室について使用目的に応じたインテリア、仕向、設備等について考慮したこと  
 交流イベント室について使用目的に応じたインテリア、仕向、設備等について考慮したこと。交流イベント室の使用目的は、交流イベントの開催である。交流イベント室のインテリア、仕向、設備等は、交流イベントの開催に適合するよう設計する必要がある。

(4) 交流イベント室を無柱空間とするために採用した梁構造を示し、構造計画で考慮したこと  
 交流イベント室を無柱空間とするために採用した梁構造を示し、構造計画で考慮したこと。交流イベント室を無柱空間とするために採用した梁構造は、交流イベント室の無柱空間を実現するために必要である。交流イベント室を無柱空間とするために採用した梁構造は、交流イベント室の無柱空間を実現するために必要である。

(5) 交流イベント室の高天井における天井構造下部対策について考慮したこと  
 交流イベント室の高天井における天井構造下部対策について考慮したこと。交流イベント室の高天井における天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。交流イベント室の高天井における天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(6) 構造計画に示す天井構造下部対策について考慮したこと  
 構造計画に示す天井構造下部対策について考慮したこと。構造計画に示す天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画に示す天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

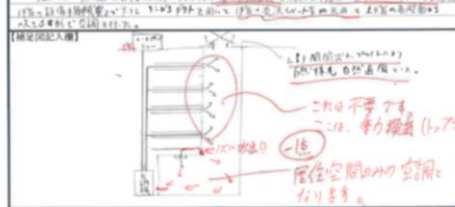


(6) 構造計画に示す天井構造下部対策について考慮したこと  
 構造計画に示す天井構造下部対策について考慮したこと。構造計画に示す天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画に示す天井構造下部対策は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(7) 天井構造の寸法を示し、天井構造の観点から考慮したこと  
 天井構造の寸法を示し、天井構造の観点から考慮したこと。天井構造の寸法は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。天井構造の寸法は、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(8) 構造計画の観点から考慮したこと  
 構造計画の観点から考慮したこと。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(9) 構造計画の観点から考慮したこと  
 構造計画の観点から考慮したこと。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。



(10) 構造計画の観点から考慮したこと  
 構造計画の観点から考慮したこと。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(11) 構造計画の観点から考慮したこと  
 構造計画の観点から考慮したこと。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

(12) 構造計画の観点から考慮したこと  
 構造計画の観点から考慮したこと。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。構造計画の観点から考慮したことは、交流イベント室の高天井を実現するために必要である。

これは、計画の要点等に対する添削例です。  
 ここでチェックした内容は、採点一覧表において減点内容となっています。  
 以上で1級建築士の製図試験における、「令和4年、製図予測課題の添削対応」の解説を終了します。